

No.	003	—	2001	事務事業名	行政評価事務				細事務事業名					公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	--------	--	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	企画財政課		係名	企画政策係		電話番号	089-964-4401		メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp				
事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	年度	～	年度	期間設定なし	
総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	5 自立した自治体経営の推進				主要施策	(3)行政評価システムの検証と行政運営			
事業の対象	原則として市が実施するすべての事務事業						根拠法令							
事業の目的	最終的	事務事業の点検を行い、効率的・効果的な行政運営実現と職員の意識改革を図り、あわせて事務事業評価結果を公表することで、市民との情報の共有と行政の説明責任を果たします。					今年度	事務事業一覧表の見直しを行い、平成27年度に実施した事務事業から評価対象を選定し、評価シートを作成します。						
活動内容	①	平成27年度事務事業の棚卸し(一覧表見直し)及び評価対象事務事業の選定					④							
	②	平成28年度評価対象事務事業について評価を実施					⑤							
	③	職員への周知及びHPによる市民への公表												
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
	事務事業棚卸し数			事務事業棚卸数			件	目標	—	—	—	—		
								実績	1,288	1,455				
	評価事務事業数			評価事務事業数			件	目標	—	—	—	—		
								実績	125	139				
								目標						
実績														

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考				
	国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	計(A)	0 千円		0 千円		0 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.159 人	957 千円	0.149 人	889 千円	0.149 人	896 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		957 千円		889 千円		896 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	企画政策係	総合評価点	C	必要性	4	有効性	2	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	職員が自身の担当する事務事業の評価・見直しを実施することで、財源や人員の有効活用について検証する機会が設けられ、無駄のない行政サービスの提供へとつながることから、継続して実施する必要があります。												
有効性	継続して実施することで事業内容の改善等が図れますが、同様の作業を繰り返すことからマンネリ化しており、評価結果の活用等について再検討する必要があります。												
達成度	平成28年度は、119の事務事業評価の結果を市HPへ掲載し、広く市民の方へ公表しました。												
効率性	対象事務事業の選定方法の見直し等を検討し、職員の事務負担を軽減することが求められます。												
当面の課題	作業のマンネリ化を解消するため、評価後の活用について検討する必要があります。また、職員の事務負担の軽減を図るため、評価対象とする事務事業の選定方法を見直す必要があります。												
改 革 計 画	過去の事務事業評価について管理・分析し、評価対象とする事務事業の明確化を図ります。また、実施した評価結果の有効活用について、検討していきます。												
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項		事務事業評価の実施によって、事業の改善(廃止)に繋がっていくことが重要です。評価方法や評価対象の見直しを行うなど、効率的・効果的な事務事業評価となるよう、改善を図ってください。											

No.	003	—	2007	事務事業名	東温市総合計画（実施計画）策定事務				細事務事業名					公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	-------------------	--	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	企画財政課		係名	企画政策係		電話番号	089-964-4401		メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp				
事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	18	年度	～	年度	
総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進			主要施策	(1) 協働のまちづくりの総合的推進				
事業の対象	対象事務事業						根拠法令							
事業の目的	最終的	東温市総合計画に掲げる将来像の実現に向け、各種施策の着実な実施を目指します。					今年度	基本計画に示された主要施策に基づき、重要度・緊急度を調査し、平成29年度～平成31年度の3年間に実施する事業を定めます。						
活動内容	①	実施計画掲載事業評価シート(新規・継続)の策定に伴う各課への依頼					④	職員への周知(庁内イントラ掲載)及びHPにより市民へ公表						
	②	各課提出シートの取りまとめ					⑤							
	③	実施計画掲載に伴う新規事業ヒアリングの実施(総合計画策定委員会)												
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
				業務の性質上、指標設定になじまない。			件	目標						
								実績						
							件	目標						
								実績						
								目標						
						実績								

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考				
	国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	計(A)	0 千円		0 千円		0 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.109 人	656 千円	0.149 人	889 千円	0.149 人	896 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		656 千円		889 千円		896 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	企画政策係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	市の基本構想・基本計画に示された主要施策の実現に向け、具体的な事業について計画的・効率的に推進するため、3年間ごとに実施計画を策定し、毎年見直しを行う必要があります。												
有効性	市の基本構想・基本計画の目標を達成するためには、実施計画のローリングは必要不可欠です。												
達成度	計画的かつ効率的な事業実施に向け、第2次東温市総合計画に基づいた実施計画の公表が行えました。												
効率性	実施計画ヒアリングについては、各課から提出のあった94事業中、新規事業15事業、継続事業8事業を対象とし実施しました。中長期財政計画や事務事業評価と連動した、より効率的・効果的な運用を目指します。												
当面の課題	翌年度予算へ反映させるには、内容が不十分なものがあり、依然として各課のシート作成レベルに差が見られます。年々財源が厳しくなっていく中、昨年度から事業の優先度レベルを付ける取組を実施しましたが、予算要求不可の対象となった一般財源は少額でした。ヒアリング時におけるチェック項目の検討が必要です。												
改画	ヒアリングにおいては事業の必要性があるものが多く、一概に切ってしまうことは難しいですが、何らかの検討を加える必要があるため、優先度レベルの基準の見直し等、総合的な判定が得られるよう検討を進めます。												
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項		厳しい財政状況であることから、継続事業も含めた事業実施の判断について、なお一層厳正に行えるよう評価方法の検討を行ってください。											

No.	003	—	2031	事務事業名	松山圏域連携協議会			細事務事業名					公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	-----------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	企画財政課		係名	企画政策係		電話番号	089-964-4401		メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp				
事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	27年度	～	年度	期間設定なし	
総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	5 自立した自治体経営の推進				主要施策	(5) 広域行政の推進			
事業の対象	松山圏域（松山市、伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町）						根拠法令	地方自治法						
事業の目的	最終的	松山市と近隣市町が連携中枢都市圏を形成し、圏域の持続的発展と地域の活性化に努めます。					今年度	連携中枢都市圏の形成に向けた協議を進め、松山市との連携協約の締結、圏域の目指す将来像等を示すビジョンを策定します。						
活動内容	①	連携中枢都市圏ビジョンの策定					④	連携施策・事業の協議						
	②	松山市との連携協約の締結					⑤							
	③	松山圏域連携協議会及び活性化戦略会議の開催												
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
	松山市との連携事業数			ビジョンに掲げる具体的取組のうち、連携して実施した取組数			取組	目標	－	5	25	59		
								実績	－	14				
								目標						
								実績						
								目標						
実績														

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費	
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考				
	国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	計(A)	0 千円		0 千円		0 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.149 人	897 千円	0.074 人	441 千円	0.074 人	445 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		897 千円		441 千円		445 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	企画政策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	これまで、観光分野や医療分野などで近隣市町との連携を進めてきましたが、連携中枢都市圏の形成し、これまで以上に連携を深め、圏域全体の更なる発展と活性化を図る必要があります。												
有効性	連携協約の締結、「まつやま圏域未来共創ビジョン」の策定・公表後、新たな松山市との連携事業が実施されるなど、ビジョンに掲げる取組を進めることで、地域福祉や住民サービスの向上が期待されます。												
達成度	松山市及び近隣市町と協議を重ね、連携協約の締結及び「まつやま圏域未来共創ビジョン」を策定し、公表しました。												
効率性	各市町の特長を活かしつつ、連携によりお互いに補完しあうことで、圏域全体の魅力を向上、圏域住民の安心・快適な暮らし及び圏域全体の活性化を図ります。												
当面の課題	松山圏域のさらなる活性化に向けて、ビジョンに掲げる59取組の進捗管理を適切に行っていく必要があります。												
改計画	ビジョンに掲げる将来像の実現及び具体的取組の実施に向けて、松山市及び近隣市町と十分に協議をしながら、様々な分野での連携を図ります。												
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		ビジョンの進捗管理を適切に行い、松山市及び近隣市町と連携して、将来像の実現に向けて、取組を進めてください。											

No.	003	—	2032	事務事業名	タウンミーティング運営事務			細事務事業名					公的関与	8
-----	-----	---	------	-------	---------------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	企画財政課		係名	企画政策係		電話番号	089-964-4401		メールアドレス	kikakuzaisei@city.toon.ehime.jp				
事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	28年度	～	年度	期間設定なし	
総合計画	政策目標	第5章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進			主要施策	(1) 協働のまちづくりの総合的推進				
事業の対象	市内35行政区（行政区別タウンミーティング） 子ども、女性、若者、高齢者等、各世代（世代別タウンミーティング）						根拠法令							
事業の目的	最終的	それぞれの地域、世代が抱える課題を把握し、市政運営に反映していきます。				今年度	それぞれの地域、世代が抱える課題を把握し、市政運営に反映していきます。							
活動内容	①	区長・代表者とのタウンミーティング開催に向けた日程調整・打ち合わせ				④	タウンミーティング当日に発言があった質問・意見に対する回答の作成、代表者へ送付、市HP掲載							
	②	行政区別タウンミーティングの運営				⑤								
	③	世代別タウンミーティングの運営												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
	行政区別タウンミーティング開催回数	行政区別タウンミーティングを開催した回数			回	目標	—	—	18	—				
						実績	—	1						
	世代別タウンミーティング開催回数	世代別タウンミーティングを開催した回数			回	目標	—	—	4	—				
						実績	—	1						
						目標								
実績														

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費		
直接事業費		平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考					
	国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
	一般財源	0 千円		0 千円		1,335 千円							
	計(A)	0 千円		0 千円		1,335 千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.198 人	1,181 千円	0.333 人	2,002 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		0 千円		1,181 千円		3,337 千円							

CHECK・ACTION

一次評価者	企画政策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
必要性	参加者から直接対話形式によって生の声を聞くことで、各地域・世代が抱える問題やニーズについて把握でき、「市民一人ひとりの声を大切にするまちづくり」の推進のためには重要な機会となっています。													
有効性	地域・世代の抱える課題を把握し、市政運営に反映させていくにあたって、直接対話形式で参加者の率直な意見を聴取することは有効な手段です。													
達成度	平成28年度は行政区別タウンミーティングを1回、世代別タウンミーティングを1回開催しました。今後は、市内35の行政区と、子ども、高齢者など各世代において、順次開催していく予定です。													
効率性	平成28年度に開催された行政区別タウンミーティング(1回)では25件、世代別タウンミーティング(1回)では18件の意見・質問が挙がるなど、地域・世代のニーズや課題を抽出することができています。													
当面の課題	タウンミーティングにおいて挙げた意見・提案の、市政への反映方法について、検討を進めていく必要があります。													
改訂計画	市政への反映を検討・実現していく必要がある事項について、担当課とその方法を検討していきます。													
二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
二次評価での指摘事項		タウンミーティングでいただいたご意見を市政に反映しながら、「市民の声を大切にするまちづくり」の実現に向けて、取組を進めてください。 また、実施にあたっては、各地域や世代に応じた改善を行いながら、よりよい運営に努めてください。												